

タウンレポート Town Report



南高根沢ひばり保育園が マロニエ建築優良賞受賞



11月13日(水) 県マロニエ建築賞の表彰式が県庁で行われ、南高根沢ひばり保育園の園舎が、マロニエ建築優良賞を受賞しました。

この園舎は、放射状に保育室や遊戯室、厨房、職員室が並び、機能的で無駄のない空間構成と魅力的なデザイン、練り上げられた部屋の配置が、マロニエ建築優良賞にふさわしいと評価されました。

農業委員会が 建議・要望書提出



11月22日(金) 町農業委員会から「芳賀町農業施策・予算に関する建議・要望書」が町長に提出されました。

主な要望内容は、担い手・後継者育成の支援、耕作放棄地対策、特産品(梨・イチゴ)に対する助成です。これらは農業委員の活動で集められた意見や要望を協議し、まとめたものです。

鈴木さんに感謝状贈呈



12月12日(木) 鈴木彰一さん(下高根沢)に、町長から感謝状が贈呈されました。鈴木さんは町交通指導員として、平成13年6月から平成25年10月まで、12年以上の長きにわたり、児童・生徒の立哨指導と町民の交通安全の確保に尽力されました。

敬老祝金贈呈



11月19日(火)、11月に100歳の誕生日を迎えた直井キヨさん(西高橋)を、副町長がお祝いに訪問しました。キヨさんは、副町長からお祝いを受け取ると、うれしそうに笑顔で応えていました。

1913年(大正2年)生まれのキヨさんは、食事は好き嫌いなく残さず食べるほどお元気で、新聞も読めるそうです。娘さんに長生きの秘訣をたずねたところ「農業をしたり、編み物をしたりして、身体を動かしていたからかな」と話されていました。

芳賀地区エコステーション 火入れ式



11月16日(土) 建設が進められてきた広域ごみ処理施設「芳賀地区エコステーション」の火入れ式が行われました。

火入れ式は、真岡市清掃センターとエコ・クリーン芳賀中部の2つの施設の「安全の火」を引き継ぐ形で行われ、9つの点火ボタンが一斉に押されると、会場内には拍手が起りました。施設の性能試験を行い、4月に本格稼働を迎えます。

県統計大会表彰



11月21日(木) 県総合文化センターで県統計大会が開催され、多年にわたり円滑な統計調査の推進に尽力された個人や団体が表彰されました。町からは、大根田進さん(与能)が県統計協会名誉会長賞を受賞されました。

▲大根田進さん
また、株式会社オートテックニッポンが毎月勤労統計調査において優秀な事業所と評価され、厚生労働大臣賞を受賞されました。

小林さんが県スポーツ推進 委員功労者表彰



12月7日(土) 県スポーツ推進委員研究会において、小林登子子さん(下高根沢)が、県スポーツ推進委員功労者表彰を受賞されました。

小林さんは、町スポーツ推進委員として、10年以上の長きにわたり活動されていて、今回その功績が認められ表彰されました。

町内各地で秋祭り



11月23日(土)と24日(日)、各地の神社で秋の例大祭が行われました。

▲安任神社(下高根沢)
本殿で神事が執り行われた後、境内で奉納の余興としてカラオケやフラダンスのショーなどが披露されました。福まきも行われ、参拝した多くの人が福を手を帰路につきました。

▲天満宮(西水沼)
御神馬奉納や、境内の特設の土俵で子ども相撲が行われました。神楽殿で福まきが行われ、伝統ある太々神楽も厳かに奉納されました。

▲行事神社(西高橋)
地元の人が参拝した後、この日のために用意された土俵で奉納相撲が行われました。子供向けに豪華な景品が当たるじゃんけん大会も行われ、普段は静かな境内に、明るい声が響いていました。

▲天満宮(上延生)
氏子や地域の人が集まり、神事が執り行われました。境内では、地域のそば打ち名人が打ったそばと、女性会が作った温かなけんちんが振る舞われました。

▲安任神社(与能)
西水沼天満宮の宮比講による太々神楽が奉納されたり、福まきなども行われ、杉に囲まれた鎮守の森が、一日中にぎわいました。

▲星宮神社(芳志戸)
宮司と宮比講により神事が執り行われ、氏子や参拝者にお神酒が振舞われました。神楽殿で太々神楽が奉納され、秋晴れの空のもと笛や太鼓の音が響いていました。